



## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月10日

上場会社名 国際紙パルプ商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9274 URL http://www.kppc.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO (氏名) 田辺 円  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 浅田 陽彦 TEL (03) 3542-4165  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	91,819	△0.2	381	2.1	475	△25.2	274	△33.1
2018年3月期第1四半期	91,967	2.5	373	240.8	635	75.1	410	110.5

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 △476百万円 (-%) 2018年3月期第1四半期 1,308百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	4.02	4.02
2018年3月期第1四半期	6.17	—

(注) 1. 2018年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

2. 当社は、2018年6月26日付で東京証券取引所市場第一部に上場したため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から当第1四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	193,874	48,911	25.2	663.24
2018年3月期	198,166	47,694	24.0	714.05

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 48,805百万円 2018年3月期 47,546百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当8円 記念配当2円

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	382,835	1.4	2,246	△4.9	2,535	△17.9	1,813	△25.5	24.94

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 1株当たり当期純利益については、2018年7月25日付で払込が完了したオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(1,050,000株)を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	74,027,406株	2018年3月期	67,027,406株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	439,958株	2018年3月期	439,958株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	68,337,448株	2018年3月期1Q	66,587,619株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、世界的な好景気に支えられ、輸出が堅調に推移し、実質雇用者所得の増加に伴い、個人消費も回復傾向を維持するなど、経済は緩やかに回復しました。

紙パルプ業界におきましては人口構造の変化やICTによるペーパーレス化の影響を受け出版物やチラシ・広告の紙離れが加速し、紙の需要は前年同期比減少となりました。また、板紙の需要は、Eコマース需要の拡大に支えられ、前年同期比増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高918億19百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益3億81百万円（前年同期比2.1%増）、経常利益4億75百万円（前年同期比25.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億74百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績をセグメント別にみると次のとおりです。

## &lt;国内拠点紙パルプ等卸売事業&gt;

国内においては少子高齢化や電子媒体の普及等により、出版市場の縮小やチラシ・広告の紙離れが加速しており、売上高は前年同四半期連結累計期間比0.6%減の736億89百万円となり、営業利益は10.0%減の8億8百万円となりました。

## &lt;海外拠点紙パルプ等卸売事業&gt;

アジア地域を中心に、価格の上昇に伴い売上は伸長しました。また、前年に比べて利益水準が低下した拠点が有ったものの、価格が高止まりした中国がそれを十分に補い、全体の利益を押し上げました。その結果、売上高は前年同四半期連結累計期間比1.8%増の178億32百万円、営業利益は64百万円（前年同四半期は0百万円の営業損失）となりました。

## &lt;不動産賃貸事業&gt;

一部賃貸物件の売却による賃貸料収入の減少はあるものの、修繕費及び管理費等の費用が減少したことから、売上高は前年同四半期連結累計期間比3.5%減の2億98百万円となり、営業利益は34.8%増の1億53百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,938億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億91百万円減少しました。負債は1,449億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ55億8百万円減少しました。また、純資産は489億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億17百万円増加しました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の24.0%から25.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年6月26日付の「東京証券取引所市場第一部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,177	2,579
受取手形及び売掛金	105,692	103,266
電子記録債権	13,208	14,450
商品	17,511	17,142
その他	3,509	3,032
貸倒引当金	△2,139	△1,975
流動資産合計	141,961	138,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,339	6,263
土地	18,197	18,197
その他(純額)	341	405
有形固定資産合計	24,878	24,867
無形固定資産		
のれん	727	698
その他	2,469	2,583
無形固定資産合計	3,196	3,281
投資その他の資産		
投資有価証券	26,250	25,344
退職給付に係る資産	411	433
その他	2,330	2,267
貸倒引当金	△861	△815
投資その他の資産合計	28,129	27,230
固定資産合計	56,205	55,379
資産合計	198,166	193,874

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	84,158	80,484
電子記録債務	3,909	3,502
短期借入金	32,608	32,109
コマーシャル・ペーパー	8,000	8,000
未払法人税等	510	75
引当金	951	465
その他	4,450	4,495
流動負債合計	134,589	129,132
固定負債		
長期借入金	9,084	9,009
退職給付に係る負債	148	146
引当金	225	17
その他	6,423	6,656
固定負債合計	15,881	15,830
負債合計	150,471	144,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,442	4,556
資本剰余金	7,670	8,784
利益剰余金	28,549	28,331
自己株式	△153	△153
株主資本合計	39,509	41,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,389	6,014
繰延ヘッジ損益	8	△27
為替換算調整勘定	1,070	762
退職給付に係る調整累計額	569	538
その他の包括利益累計額合計	8,037	7,286
非支配株主持分	148	105
純資産合計	47,694	48,911
負債純資産合計	198,166	193,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	91,967	91,819
売上原価	86,778	86,664
売上総利益	5,188	5,155
販売費及び一般管理費	4,814	4,774
営業利益	373	381
営業外収益		
受取利息	124	112
受取配当金	178	175
為替差益	32	—
その他	80	62
営業外収益合計	414	350
営業外費用		
支払利息	108	131
売上債権売却損	6	6
為替差損	—	37
持分法による投資損失	20	23
その他	16	57
営業外費用合計	151	256
経常利益	635	475
特別利益		
投資有価証券売却益	3	37
その他	0	—
特別利益合計	3	37
特別損失		
固定資産除却損	3	0
関係会社株式評価損	—	30
ゴルフ会員権評価損	2	—
特別損失合計	5	31
税金等調整前四半期純利益	633	481
法人税、住民税及び事業税	4	65
法人税等調整額	214	141
法人税等合計	219	207
四半期純利益	413	274
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	410	274

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	413	274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,057	△374
繰延ヘッジ損益	2	△36
為替換算調整勘定	△15	△119
退職給付に係る調整額	3	△31
持分法適用会社に対する持分相当額	△153	△189
その他の包括利益合計	894	△751
四半期包括利益	1,308	△476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,305	△475
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△1



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2018年6月25日を払込期日とする公募増資による新株式7,000,000株発行により、資本金及び資本準備金はそれぞれ1,113百万円増加しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が4,556百万円、資本剰余金が8,784百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内拠点紙パ ルプ等卸売	海外拠点紙パ ルプ等卸売	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	74,136	17,521	309	91,967	-	91,967
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,346	42	2	1,392	△1,392	-
計	75,483	17,564	311	93,359	△1,392	91,967
セグメント利益又は損失(△)	897	△0	114	1,011	△637	373

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△637百万円は、セグメント間取引消去5百万円及び全社費用△643百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内拠点紙パ ルプ等卸売	海外拠点紙パ ルプ等卸売	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	73,689	17,832	298	91,819	-	91,819
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,403	163	2	1,570	△1,570	-
計	75,092	17,996	301	93,390	△1,570	91,819
セグメント利益	808	64	153	1,026	△644	381

(注) 1. セグメント利益の調整額△644百万円は、セグメント間取引消去3百万円及び全社費用△648百万円あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。